

# JSBBA KANTO

## 公益社団法人日本農芸化学会関東支部 2021年度企業イベント

日本農芸化学会関東支部 2021年度企業イベント ～企業で活躍する先輩からのメッセージ～ が、2021年11月6日(土)にZOOMによるウェビナー形式で開催されました。

本イベントは、将来のキャリアとして企業への就職を考える院生・学部生に対して、企業の第一線で活躍中の先輩方の生の声をお伝えし、交流していただくことで、若者の未来をエンカレッジすることを目的として、開催しているものです。

今回は、昨年に引き続き、コロナ禍での様々な制約の中、ウェビナー形式での開催を行いました。オンラインでの開催の効果もあり、北海道から九州まで44の学校から233名のエントリーがあり、当日の参加者数は162名となりました。質疑応答では、事前に37題、当日には60題と計97題が集まり、学生の興味の高さが伺えました。

### 当日の講師と演題(敬称略)

1. 菅 英一郎 キッコーマン株式会社、キッコーマン・シンガポールR&DラボラトリーPTE.LTD.  
「キッコーマンの研究開発とシンガポール赴任を通して」
2. 井元 勇介 三和酒類株式会社 三和研究所 クロスオーバーセンター  
「世界へ向けた三和酒類の研究開発」
3. 関口 峻允 日本水産株式会社 中央研究所 健康基盤研究室  
「ニッスイの微生物研究開発」
4. 伊東 真智 キューピー株式会社 研究開発本部 技術ソリューション研究所 機能素材研究部  
「キューピーグループにおける未利用資源を活用した資源循環の推進」
5. 前田 尚毅 日清フーズ株式会社 プロダクトマネジメント統括部第三部  
「日清フーズの研究開発 ～真の消費者のニーズに向き合うために～」
6. 府川 明佳 株式会社明治 研究本部 乳酸菌研究所 応用微生物研究部 プロバイオティクスG  
「明治らしい健康価値創造について ～“健康にアイデアを”の体現化～」

### 質疑応答の様子



(裏面につづく)

# JSBBA KANTO

講演では、企業紹介、自己紹介、業務や研究についての紹介、研究員の一日や余暇について、社会人のキャリアパス、会社を選んだ理由、学生への期待やアドバイス等々、興味深い話が満載で、学生にとって有意義で実りある講演内容でした。

質疑はZOOMのQ&A機能を活用して行いました。匿名での投稿ができることもあり、積極的に多くの質問がありました。その全てに対し、丁寧に講演者や会社先輩、人事担当者から回答頂き、各社の想いや魅力を分かりやすく発信して頂きました。

参加者数や質問の多さから、画面の向こうからの学生の熱気を感じることができ、また遠隔地からの参加者も多く、オンラインの特長を生かした開催となったことは非常に良かったと思います。

学生の皆さんからは、「各企業での取り組みが良く分かった」、「企業で求められる人材像が分かった」、「食品企業に魅力を感じた」といった感想をメールで頂きました。おそらく多くの学生がおなじように感じたものと思われました。

今回のイベントが皆さんの今後の学業、研究、進路探しのモチベーションにつながることを主催者一同、願っております。

(報告者 宮下隆)

## 各社講演の様子

